

全国環整連第33回総会

全国環整連(玉川福和会長)は5月20日、東京・千代田区ツ橋の如水会館(松風の間に)で平成17年度第1回理事会及び第33回通常総会を開き、17年度の手続きや各支部の事業計画、任期満了に伴う役員改選などを審議した。役員改選では玉川会長を再選したが、新執行部体制と部会の合理化・再編成が行われた。

同日の理事会は午後1時、事業費・換算年間1兆円から、100名の出席(理)に相当する浄化槽が設置された事定数33名を得て開会。理に相対する浄化槽が設置されていくが、当然の前のよきでない施設であること、冒頭、玉川会長が「下水道」に「下水道」つながれ消えたい」と開会挨拶を述べた。

玉川会長再選、新執行部体制に

全国環整連の17年度理事会・第33回総会開く

この現象を止めるためと話を進めているが、全国の維持管理の現場で現実とかけ離れた実態が呈出されておられ、これでは浄化槽の信頼は得られない。全国環整連が提案する維持管理システムを全国一律取り入れてもらい、浄化槽が下水道に接続されるべきでない施設であることを公言できるようにしたい」と開会挨拶を述べた。

また、迫田専務理事より石川県環境整備事業協同組合の本田俊三代表、奈良県環境整備事業協同組合の川崎勝也代表の傍聴参加が報告され、引き続き、議長に和歌山の吉村英夫理事と、議長録名に兵庫県の小林建樹理事、徳島県の中川孝多理事を選任し、第1号議案の16年度活動報告が水澤良次総務部会長、大西明彦正処理推進部会長、佐藤博合処理部会長、立野大輔浄化槽部会長、尾上康則一廃掃部副会長から報告され、第2号議案の収支決算報告を木室啓治財務担当理事が説明した。

第3号議案の任期満了に伴う理事の改選では、一部県組合の理事長交代による新理事の就任が承認される。同時に、玉川会長の再選を決めた。

再選された玉川会長からは「我が業界が社会に貢献(佐賀)専務理事に迫田洋

近年の税収は40兆円予算は80兆円との差別的な現象があたりまえのように受け入れられるようになってしまっている。

昨年は年金問題に道路公団の民営化、今年には郵政事業の解体などが民営なのか、いずれも目的と結果が解りにくく、次の事件が起きるを忘れてしまおうということが繰り返されている。国と地方の借金は1000兆円を超え増え続けている。

日本再生に残された手段は税源移譲を伴った地方分権がある。

国交省下水道部は下水道



会長 玉川 福和

潜在意識の具現化を画竜点睛とする

経営に関する留意事項で、下水道経営は総じて厳しい状況であることを浮き彫りにし、事業の管理、運営費用の全てを回収できる水準に下水道料金を設定し、住民に分かり易く開示し当然のコストとして負担を求め、市町村財政の立て直しのため、下水道管理者に対し意識改革の必要性を再認識するよう求めた。

今後の日本を見る時、市町村が自らの責任を負うことができるかが浮沈の指標となる。

一方、国会等の浄化槽法改正の目的は浄化槽に対する不信感を解消し、恒久施設としての社会的認知確立を図ることである。

戦後発生した我が業界の社会に貢献せんとする潜在意識を具現化することを、もって画竜点睛とする。

せんとする潜在意識の具現化をもつて画竜点睛とする」とした全国環整連の17年度方針が打ち出され、新執行部体制が発表された。

新執行部は副会長に永澤良次氏(宮城)、立野大輔氏(佐賀)、専務理事に迫田洋(佐賀)が就任した。

専務理事に迫田洋(佐賀)が就任した。

専務理事に迫田洋(佐賀)が就任した。

専務理事に迫田洋(佐賀)が就任した。



発行所
昭和 48 年 3 月 14 日
厚生省環第 171 号認可
全国環境整備事業協同組合連合会
〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-9-1 竹一ビル 4 階
TEL (03) 3272-9939
FAX (03) 3272-9938

環境整備事業関係広報紙
【6月号】
本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃・産業廃棄物等の取扱業者による全国団体の広報紙です。
会員・関係企業・官公庁・地方公共団体に頒布しております。

目次

- 1面……全国環整連が17年度理事会と第33回総会開く
- 2・3面……懇親会に与野党国会議員が多数出席
- 4面……民主党政権と全国環整連が下水道問題で初会合

浄化槽用殺菌・消毒剤(医薬品)

ポンシロール

① 吸湿・膨張(糊吊)せず不溶解分がほとんどありません。
② 簡便で経済的な維持管理が出来ます。
③ 長期間の保存にも耐え、品質低下もほとんどありません。

水は生命のみならず、快適な生活環境を守るために、私達が使った水はきれいに自然界に戻しましょう。四国化成の(ポンシロール)は安定した消毒・殺菌効果がえられ経済的な維持管理ができます。

これはまじめに効く！

小型合併槽・家庭浄化槽用に好評です！

四国化成工業株式会社

幕張支社 Tel. 043-296-1665 福岡営業所 Tel. 092-431-4111
大阪支社 Tel. 06-6380-4112 名古屋営業所 Tel. 052-705-0116

速効持続型消臭剤

溪流ゴールド

① 浄化槽が臭う時に、④ 消臭成分が素早く脱臭
② 清掃・くみ取り後の種付け、⑤ 微生物の働きで浄化を促進
③ 水溶性フィルムだから簡単投入。⑥ 浄化槽はいつもすっきり健康

これはまじめに効く！

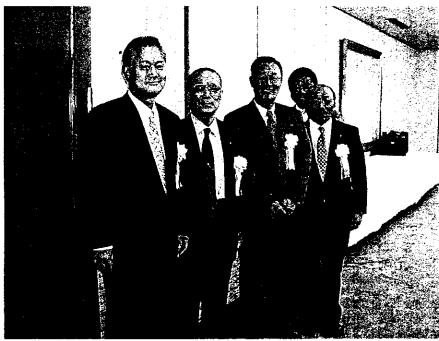
小型合併槽・家庭浄化槽用に好評です！

与野党から国会議員が多数出席

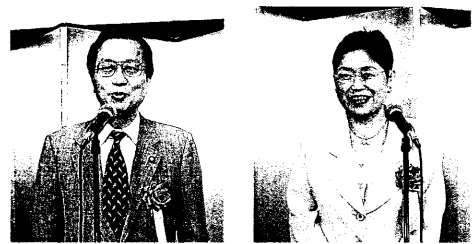
浄化槽の社会的認知目指し来賓と懇親

全国環整連(玉川福和会長)の第33回総会後に開かれた懇親会には、与野党から多数の国会議員をはじめ、中央官庁の行政担当者、関係団体役員が出席し、盛況だった。冒頭、玉川会長が「今国会で改正浄化槽法が成立した。私たち業界はこれを機に浄化槽の社会的認知を確実にして、借金が増え続ける国と地方の財政難

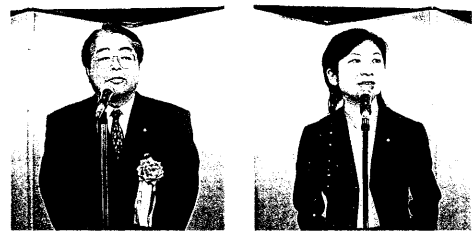
の役に立つようにする」と述べた。また来賓では環境省の能勢和子政務官が「廃棄物問題、浄化槽問題は国民生活に密着した課題。国会でも環境省が先になって将来を見据えた政策を率先して行うように言われている。環境省としても国民に認知される分かりやすい政策を考えていきたい」と挨拶した。



来賓を迎える執行部役員



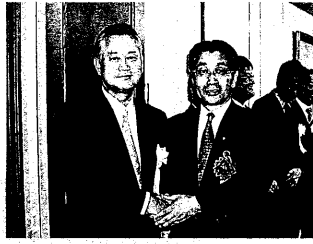
右列上から、来賓挨拶に立つ能勢和子環境大臣政務官、野田聖子衆議院議員(自民)、弘友和夫参議院議員(公明)、左列上から木庭健太郎参議院議員(公明)、石田祝穂衆議院議員(公明)、中川治衆議院議員(民主)、下は蓮舫参議院議員(民主)



「法改正を機に浄化槽の認知を高めよう」と挨拶する玉川会長



<p>NEW 水質検査器セット</p> <p>Zシリーズ</p>  <p>水のセット (ステンレス製)</p> <p>○1セットで10項目以上測定できます (DO・飽和度・水温・pH・ORP・Cl⁻・CL⁻・透視度・SV・NO₂)</p> <p>○S Zシリーズ計器組み込み、次世代型です</p> <p>○測定値をメモリーで呼び出しできます</p>	<p>NEW pH/ORP/水温計</p> <p>KP-5Z</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべり止め機能 ・防水機能 ・ストラップ付 <p>PAT.</p> <p>○1本の電極でpH、ORP、水温の3項目測定(PAT)</p> <p>○測定値を記憶し呼び出せます</p> <p>○自己診断・オートパワーオフ機能</p>	<p>NEW DO計</p> <p>DO-5Z</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべり止め機能 ・防水機能 ・ストラップ付 <p>○1台でDO/飽和度/O₂/水温の4項目測定</p> <p>○測定値を記憶し呼び出せます</p> <p>○自己診断・オートパワーオフ機能</p>	<p>NEW 塩素イオン計</p> <p>CL-5Z</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべり止め機能 ・防水機能 ・ストラップ付 <p>○自動校正・自動温度補償</p> <p>○自己診断・オートパワーオフ機能</p> <p>○測定値を記憶し呼び出せます</p>	
<p>NEW MLSS/界面計</p> <p>SS-32</p> <p>PAT.</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1台でMLSSと汚泥界面(水深)測定 ○高級アログ指示計、3レンジ式 ○校正フィルター標準付属 ○近赤外光式で外部光の影響が少ない 	<p>NEW MLSS/界面計</p> <p>SS-1Z</p> <p>PAT.</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1台でMLSSと汚泥界面測定 ○校正フィルター標準付属 ○近赤外光式で外部光の影響が少ない 	<p>NEW 簡易全リン、全窒素測定器セット 比色法</p> <p>TP/TN-2Z</p> <p>比色皿・加熱分解管等を収納(試薬別)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1台のトランクに比色試験管、TP/TN比色皿、加熱分解管等を収納(試薬別) ○携行に便利な全リン、全窒素、簡易比色測定器セットです 	<p>NEW 色度/濁度センサー</p> <p>色度計: CR-30 濁度計: TR-30</p> <p>PAT. PEND</p> <p>○浄水場、飲料水、貯水槽等の維持管理者の必需品</p>	<p>NEW 透視度センサー</p> <p>TP-2Z</p> <p>PAT. PEND</p> <p>○今は電子の目で測定しデジタル表示</p>



来賓を出迎える玉川会長と与野党の国会議員が力強く握手。左列上から中川衆議院議員、蓮舫参議院議員、中列上から弘友和夫参議院議員、木庭参議院議員、右上は能勢環境大臣政務官



④日本環境整備教育センター・入山文郎理事長の発声で乾杯した



関係省庁からも多数出席。右列上から南川秀樹環境省廃棄物・リサイクル対策部長、高嶺彰農林水産省農村整備課長、左列上から早川雅章国土交通省下水道管理指導室長、井内撰男経済産業省リサイクル推進課長

DPD比色法 全残留塩素測定器



DP-12
0.1~2.0mg/lを9段階測定
全残留塩素測定試薬
DPD-TL-1 50回分付

DP-7Z
0.05~2mg/lを10段階測定
全残留塩素測定試薬
DPD-TL-1 50回分付

DPD比色盤
試薬補充セット



■従来の比色試験管にDPD比色盤と全残留塩素測定試薬標準
DPD-TL-1(100回分)購入で対応
■DPD遊離測定試薬DPD-F-1
+ヨウ化カリウム添加でも測定可能
■液体DPD試薬(遊離測定用)
+ヨウ化カリウム添加でも測定OK
*液体DPD試薬:18ml入、50ml入各用着

アクアテスターZ



写真は全リン測定器
■アンモニア性窒素測定器 NH₄-1Z
■亜硝酸性窒素測定器 NO₂-N-1Z
■硝酸性窒素測定器 NO₃-N-1K
■全リン測定器 TP-1Z

透視度センサー



従来は人間の目で目視法
TP-2Z
★個人測定誤差解消
★近赤外光式、外部光の影響少ない
★今は電子の目で測定し、デジタル表示

JIS透視度計



JTシリーズ
★JT-3:3本接続 30cm×2本
40cm×1本
★JT-2:2本接続 50cm×2本

デジタル表示、全リン測定器、残留塩素計、MLSS計、濁度計、DO計、PH計、UV/COD計、亜硝酸測定器、硝酸測定器、アンモニア測定器、オゾン測定器、フッ素計



笠原理化工業株式会社

本社:埼玉県久喜市吉羽1-10-10
☎ 0480-23-1781 FAX 0480-23-2749
URL <http://www.krkjpn.co.jp>

